

## 第22回群馬県図書館大会 開催要項

- 1 大会テーマ 紙と電子、その先へ ―誰もが読書を楽しめる社会を目指して―
- 2 趣 旨 近年、電子書籍の普及により、私たちの読書環境は大きく変化している。一方で、紙の本ならではの魅力や価値も改めて見直されており、紙と電子は対立するものではなく、それぞれが特性を生かしながら共存する時代を迎えている。  
また、電子書籍は文字の拡大や読み上げ機能などにより、高齢者や視覚に障害のある方をはじめ、多くの人々の読書を支える手段として期待されている。  
本大会では、紙の本と電子書籍それぞれの魅力や役割について考えるとともに、誰もが読書を楽しめる社会の実現に向けて、図書館に求められる役割や可能性について考える機会とする。
- 3 主 催 群馬県図書館協会（群馬県立図書館、群馬県公共図書館協議会、群馬県大学図書館協議会、群馬県高等学校教育研究会図書館部会、群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会）
- 4 後 援 群馬県教育委員会
- 5 日 時 令和8年11月26日（木）10時30分～16時40分
- 6 会 場 群馬県立図書館 3階ホール（前橋市日吉町1-9-1）
- 7 動画配信 午後の部の一部に限り、アーカイブ配信を行います。※要事前申込
- 8 内 容
  - 【午前の部】 10時30分～11時30分（受付：10時～）
    - (1) 式典・表彰式
  - 【午後の部】 12時45分～16時40分（受付：12時15分～）
    - (1) 第1部 基調講演 演題：ICTを用いた読書の支援と促進  
～認知科学・デジタル読書体験から見てきたこと～  
講師：柴田 博仁 氏（群馬大学大学院情報学研究科教授）
    - (2) 第2部 基調講演 演題：紙もデジタルも当事者が選べる読書環境の実現をめざして  
講師：成松 一郎 氏（有読書工房代表・専修大学文学部講師）
    - (3) 第3部 紙と電子の体験会  
協力：（株）紀伊國屋書店、（株）図書館流通センター、（株）丸善雄松堂、  
群馬県立点字図書館、甘楽町図書館、桐生市立図書館
    - (4) 第4部 トークセッション 演題：誰もが読書を楽しめる社会を目指して（仮）  
登壇者：柴田 博仁 氏、成松 一郎 氏  
ファシリテーター：群馬県立図書館長

- 9 参加対象 図書館に関心のある県民、県内公共図書館（室）・大学図書館・学校図書館関係者等
- 10 参加費 無料
- 11 申込方法 10月14日（水）から11月4日（水）までに、以下の URL または二次元コードからお申込みください。  
<https://logoform.jp/form/9cfD/22taikai>  
※ 電話、FAX 等での申し込みは受け付けておりません。
- 12 その他 式典・表彰式の参観を希望する方および動画配信を希望する方も、必ず申込フォームから申込を行ってください。
- 13 問合せ先 群馬県図書館協会事務局  
(県立図書館 企画・地域協力係 担当：飯塚、橋本 電話 027-231-3008)

